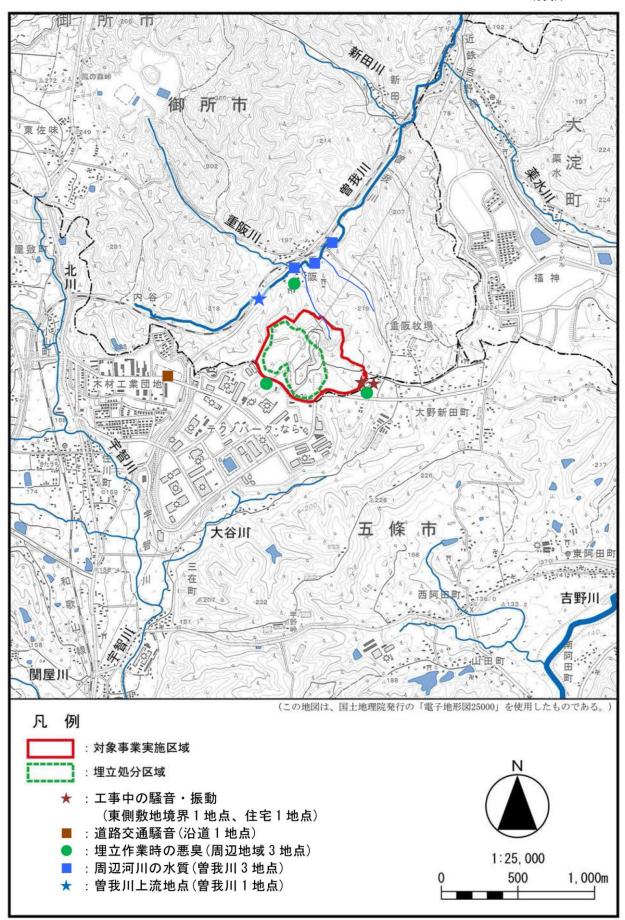
## 重阪最終処分場拡張事業 事後調査の報告 (第 2 9 回【2025年 2 月 15 日】)

※ 処分場拡張工事は2021年6月に完了した。第15回以降は、廃棄物埋立段階に実施する事後調査について報告する。

	調査項目	調査地点	調査時期・頻度		実施状況	備考
<b></b>	建設機械騒音 ・敷地境界における時間率騒音レベル ・住宅位置における等価騒音レベル	東側敷地境界1地点 東側隣接住宅1地点	東側の掘削土仮置部の施工時	1回	2019年10月1日実施。敷地境界及び住宅位置の建設機械騒音 は、ともに予測値より低い騒音レベルであった。 予測値 (dB) 測定結果 (dB) 敷地境界 (LA5) 66.5 > 61 住宅位置 (LAeq) 53.9 > 44	
神田 日	道路交通騒音 ・道路端の官民境界位置における 等価騒音レベル	木材工業団地内 沿道 1 地点	工事運搬車両及び廃棄物運搬車両が最も 多くなる時期	1 🗉	2019年10月1日実施。道路交通騒音は、予測値より低い騒音 レベルであった。 予測値 (dB) 測定結果 (dB) 道路交通 (LAeq) 66.5 > 66	2019年 11月15日 報 告 済
振動	建設機械振動 ・敷地境界における振動レベル ・周辺住宅位置における振動レベル	東側敷地境界1地点 東側隣接住宅1地点	東側の掘削土仮置部の施工時	1 回	2019年10月1日実施。敷地境界及び住宅位置の建設機械振動 は、ともに予測値より低い振動レベルであった。 ・ 予測値 (dB) 測定結果 (dB) 敷地境界 (L10) 62.9 > 25以下 住宅位置 (L10) 57.6 > 32	
悪臭	埋立作業時の悪臭 ・臭気指数測定	周辺地域3地点	新設埋立地の廃棄物埋立開始後	1回/年(夏季)	2024年9月6日 第4回目の測定実施。 周辺3地点の臭気指数はいずれも10未満であり、目安とする 基準を満足した。 調査地点 測定臭気指数 目安とする基準 NO.1 (処分場北側) <10 <10 NO.2 (処分場南西側) <10 <10 NO.3 (処分場南東側) <10 <10 第1回目から第4回目までの全ての測定で目安とする基準 を満足している。 2025年8月下旬に第5回目の測定を実施する予定。	2024年 11月15日 報 告 済
		曽我川 上流1地点	新設水処理施設稼働後	1回	2021年10月12日採水を実施 環境基準項目及びダイオキシン類の全ての分析結果におい て、目安とする環境基準を満たした。	2022年 2月15日 報 告 済
水質	河川の水質 ・環境基準項目 (27項目) ・ダイオキシン類	曽我川 3地点 ・処理水流入前1地点 ・処理水流入後2地点	新設水処理施設稼働後	1回/3年 (初回は上流と 同時測定)	2024年10月2日 第2回目の採水を実施。 処理水放流河川の合流点より下流の曽我川NO.2地点では ホウ素及び1,4-ジオキサンが環境基準値を超過した。しか し、曽我川のさらに下流側に位置するNO.3地点では、別の 小河川が流入して河川水量が増加するため、ほぼ環境基準値 に戻っている。 このように、重阪最終処分場の処理水放流により曽我川の 水質は僅かながら影響を受けるが、下流側では流域の小河川 からの流入により曽我川の水量が増加して目安とする環境基 準が維持されている。 第3回目の採水は2027年10月に実施予定。	別紙2- b 参照
		※調査地点は位置図 (別紙2-a) 参照				



事後調査地点位置図

# 重阪最終処分場拡張事業に係る 環境影響評価事後調査(河川水質)

調査結果報告書

2025年 2 月15日

株式会社南都興産

## 目 次

1.	環境影響評価書における事後調査の内容	1
2.	調査内容	2
	(1) 調査項目及び調査方法	2
	(2) 調査地点	2
	(3) 調査時期	3
3.	調査結果	4

## 【資料編】

- ・現地調査写真
- 分析結果(濃度計量証明書)

#### 1. 環境影響評価書における事後調査の内容

「重阪最終処分場拡張事業に係る環境影響評価書(平成28年11月)」(以下、「評価書」 という)に記載の事後調査に基づき、河川の水質調査を実施した。

評価書における河川の水質調査の内容を表1-1に示す。

表 1-1 事後調査 (河川の水質) の内容

環境 要素	事後調査 の項目	事後調査内容			
		.,	☆を行うことと 二理由	水処理施設の放流水が流入する曽我川における水質を確認するため、事後調査を実施する。	
			調査項目	環境基準項目、ダイオキシン類	
		調	時期・頻度	水処理施設稼働後:1回/3年 曽我川上流地点は水処理施設稼働後:1回 <sup>(※)</sup>	
水質	河川の	調査内容	調査地点	曽我川3地点(処理水流入前1地点、流入後2地点) 曽我川上流1地点 (※)	
小貝	水質		調査方法	「水質汚濁に係る環境基準について」及び「ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁(水底の底質の汚染を含む。)および土壌の汚染に係る環境基準」に定める方法	
		目多	そとする基準	環境基準及び現地調査結果	
			単を上回った場 )対応の方針	原因を究明し、本水処理施設に起因すると考えられる場合は、 処理プロセスにおける各設備の点検、整備を行う。	

<sup>(※)</sup> 河川の水質: 曽我川上流1地点では、水処理施設稼働後に1回調査を実施する。

河川の水質調査として第2回目に当たる今回調査(2024年10月2日採水)は、曽我川上流1地点を除いて 曽我川3地点(処理水流入前1地点、流入後2地点)における採水と水質分析を実施した。

#### 2. 調査内容

#### (1) 調査項目及び調査方法

河川水質の調査項目及び調査方法を表2-1に示す。

表 2-1 河川水質の調査項目及び調査方法

調査項目	調査方法
生活環境項目(※) 健康項目(※) その他項目(※)	「水質汚濁に係る環境基準について」(昭和 46 年 環境庁告示第 59 号)に定める方法。
ダイオキシン類	「ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁 (水底の底質の汚染を含む。)及び土壌の汚染に 係る環境基準」(平成11年 環境庁告示第68号) に定める方法

注) (※) 分析項目の詳細は表 2-2 に示す。

表 2-2 分析項目の詳細

調査項目	分 析 項 目
生活環境項目	水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求 量、浮遊物質量、溶存酸素量、全窒素、全りん、全亜鉛、 大腸菌群数
健康項目	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、フッ素、ホウ素、1,4-ジオキサン
その他の項目	有機リン化合物、フェノール類、銅、溶解性鉄、溶解性マンガン、クロム、ノルマルヘキサン抽出物質(鉱物油)、 ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油)

#### (2) 調査地点

河川水質の調査地点(採水地点)を表2-3及び図2-1に示す。

表2-3 河川水質の調査地点 (採水地点)

項目	調査地点	備考	
	曽我川 No. 1	処理水流入地点の直上 流	「環境影響評
河川の水質	曽我川 No. 2	処理水流入地点の約 100m下流	価準備書」作 成段階の採水
	曽我川 No. 3	処理水流入地点の約 250m下流 途中で小河川流入あり	地点と同一と した。

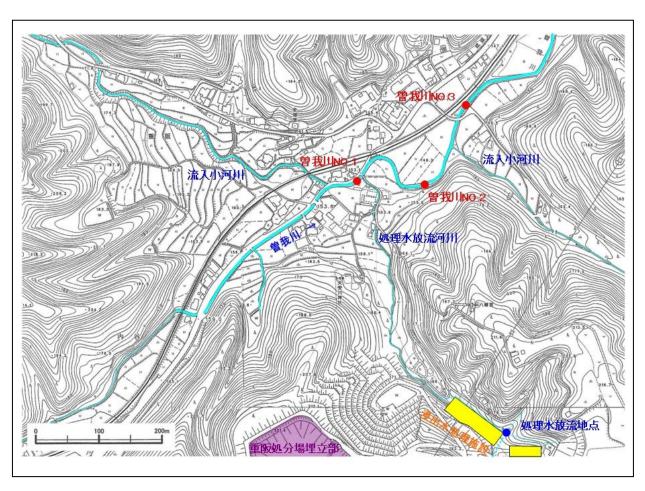


図 2-1 河川水質の調査地点(●印が採水地点)

#### (3) 調査時期

第2回目の河川の水質調査は以下の日時で実施した。

採水日時: 2024年10月2日 9:27~10:30

分析期間: 通常項目の水質分析 2024年10月7日 ~ 10月16日

ダイオキシン類分析 2024年10月7日 ~ 10月23日

## 3. 調査結果

事後調査における第2回目の河川水質調査結果を表3-1に示す。

表3-1 新設排水処理施設稼働後の河川の水質分析結果(事後調査2回目)

	河川水の			川の小貝万仞和 曽我川NO.1地点	曽我川NO.2地点	曽我川NO.3地点
	採水日			E MAINTENANCE	2024年10月2日	E MAINTENEN
				/\ \r'  +		0.1515
	分析項目	分析値の単位		分析値	分析値	分析値
	水素イオン濃度(pH)	pН	6.5~8.5	7.9	7.4	7.8
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	5 以下	1.2	2.0	0.7
生	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	-	8.0	16	8.9
環環境	浮遊物質量(ss)	mg/L	50 以下	2	5	1
基境	全窒素(T-N)	mg/L	_	0.9	6.6	2.7
(環境基準)生活環境項目等	全燐(T-P)	mg/L	_	0.040	0.19	0.086
寺	全亜鉛(Zn)	mg/L	0.03 以下	0.007	0.019	0.006
	大腸菌群数	MPN/100mL	_	2未満	2未満	2未満
	溶存酸素量(DO)	mg/L	5 以上	7.9	6.9	8.7
	カドミウム	mg/L	0.003 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	全シアン	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
	鉛	mg/L	0.01 以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	六価クロム	mg/L	0.05 以下	0.01未満	0.02未満	0.02未満
	砒素	mg/L	0.01 以下	0.004	0.003	0.003
	総水銀	mg/L	0.0005 以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
	アルキル水銀	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
	PCB	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
健	トリクロロエチレン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
康	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
項目	ジクロロメタン	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ダ	四塩化炭素	mg/L	0.002 以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
1	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004 以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
オキ	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
シン	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
類	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
環	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006 以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
境 基	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002 以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
準	チウラム	mg/L	0.006 以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
_	シマジン	mg/L	0.003 以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
	チオペンカルフ゜	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
	ベンゼン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	セレン	mg/L	0.01 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
	硝酸、亜硝酸性窒素	mg/L	10 以下	0.5	4.6	2.3
	フッ素	mg/L	0.8 以下	0.17	0.33	0.22
	ホウ素	mg/L	1 以下	0.7	1.2	0.6
	1,4ジオキサン	mg/L	0.05 以下	0.005未満	0.13	0.053
	ダイオキシン類	pg-TEQ/L	1 以下	0.043	0.20	0.093
	有機リン化合物	mg/L	1 以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
	フェノール類	mg/L	5 以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満
^ z	銅	mg/L	3 以下	0.05未満	0.05未満	0.05未満
排の水	溶解性鉄	mg/L	10 以下	0.1未満	0.2	0.1
(排水基準)	溶解性マンガン	mg/L	10 以下	0.38	0.25	0.05
準目	クロム	mg/L	2 以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
	n-ヘキサン抽出物(鉱油)	mg/L	5 以下	4未満	4未満	4未満
	n-ヘキサン抽出物(動植物油)	mg/L	30 以下	2未満	2未満	2未満

また、「環境影響評価準備書」の作成段階(2013 年 11 月~2015 年 10 月)で実施した河川 水質調査の内で、第1回と第2回の事後調査と同時期に行った水質分析結果を併記して表 3-2 に示す。

この前後3回の分析結果をみると曽我川の河川水質の変化として次のことがいえる。

- ① 処理水放流河川の合流点より下流に位置する**曽我川NO.2地点**では、生物化学的酸素要求量(BOD)、化学的酸素要求量(COD)、全窒素、硝酸・亜硝酸性窒素、フッ素、ホウ素、1,4-ジオキサン、ダイオキシン類、溶解性鉄、溶解性マンガン等の分析値が合流点上流に位置する**曽我川NO.1地点**の分析値に較べて増加しており処理水放流の影響がみられる(ただし、今回のホウ素及び1,4-ジオキサンを除いた分析値は全て環境基準値以下である)。
- ② 曽我川のさらに下流側に位置して、別の小河川が流入することで水量が増加した**曽我** 川NO. 3 地点では、前述の各分析値が**曽我川NO. 2 地点**の分析値より減少しており処理水放 流の影響が軽減していることが確認できる。

今回の調査において、**曽我川 NO. 2地点**で環境基準値を超えていたホウ素及び 1,4-ジオキサンについても**曽我川 NO. 3地点**ではほぼ環境基準値に戻っている。このように、重阪最終処分場の処理水放流により曽我川の水質は僅かながら影響を受けるが、下流側の小河川の流入によりその影響は緩和される。このような河川水質の変動パターンは、第1回目の調査結果と同様に第2回目の水質分析結果によっても確認することができた。

③ 「評価書」では、事後調査において河川の水質が目安とする基準は、環境基準及び現地 調査結果としている。表3-1や表3-2で示すように、第2回目までの水質分析結果はこの基 準を満たしたものとなっている。

表3-2 河川の水質分析結果一覧表(「環境影響評価準備書」段階調査及び事後調査2回目まで)

1回目:2021年10月12日 2回目:2024年10月2日

	河川水の採水地点			曽我川NO.1地点		
	年	月		2015年10月	2021年10月	2024年10月
	採:	水 日		14日	12日	2日
	分析項目	分析値の単位	環境基準値	分析值	分析值	分析值
	水素イオン濃度(pH)	рН	6.5~8.5	8.2	8.1	7.9
<i>#</i> -	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	5 以下	0.6	0.5未満	1
二活	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	_	2.7	4.1	8.0
環境環	浮遊物質量(ss)	mg/L	50 以下	2	29	2
(環境基準)生活環境項目等	全窒素(T-N)	mg/L	1	0.56	0.5	0.9
準項	全燐(T-P)	mg/L	-	0.073	0.11	0.04
りり	全亜鉛(Zn)	mg/L	0.03 以下	0.005未満	0.003未満	0
₹	大腸菌群数	MPN/100mL	_	7900	2200	2未満
	溶存酸素量(DO)	mg/L	5 以上	9.2	8.0	7.9
	カドミウム	mg/L	0.003 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	全シアン	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
	鉛	mg/L	0.01 以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	六価クロム	mg/L	0.05 以下	0.01未満	0.02未満	0.01未満
	砒素	mg/L	0.01 以下	0.007	0.008	0.004
	総水銀	mg/L	0.0005 以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
健	アルキル水銀	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
康	PCB	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出
康 項	トリクロロエチレン	mg/L	0.01 以下	0.003未満	0.001未満	0.001未満
目	テトラクロロエチレン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ダ	シ゛クロロメタン	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
Ź	四塩化炭素	mg/L	0.002 以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
<del>,</del>	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004 以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
オキ	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.1 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
シ	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.04 以下	0.004未満	0.001未満	0.001未満
ン 類	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	1 以下	0.1未満	0.001未満	0.001未満
$\widehat{}$	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006 以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
環	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002 以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
境	チウラム	mg/L	0.006 以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
基準	シマジン	mg/L	0.003 以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
华	チオペンカルプ	mg/L	0.02 以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
	ベンゼン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
	セレン	mg/L	0.01 以下	0.001未満	0.002未満	0.002未満
	硝酸、亜硝酸性窒素 	mg/L	10 以下	0.5	0.3	0.5
	フッ素	mg/L	0.8 以下	0.12	0.13	0.17
	ホウ素	mg/L	1 以下	0.3	0.5	0.7
	1,45 オキサン	mg/L	0.05 以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
	ダイオキシン類	pg-TEQ/L	1 以下	0.13	0.087	0.043
	有機リン化合物	mg/L	1 以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
~ z	フェノール類	mg/L	5 以下	0.5未満	0.01未満	0.01未満
排の	<b></b>	mg/L	3 以下	0.05未満	0.05未満	0.05未満
水池	溶解性鉄	mg/L	10 以下	0.12	0.1未満	0.1未満
(排水基準)	溶解性マンガン	mg/L	10 以下	0.05未満	0.05未満	0.38
二目	<u>クロム</u>	mg/L	2 以下	0.05未満	0.02未満	0.02未満
	n-ヘキサン抽出物(鉱油)	mg/L	5 以下	1未満	2未満	4未満
	n-ヘキサン抽出物(動植物油)	mg/L	30 以下	1未満	1未満	2未満

	曽我川NO.2地点	
2015年10月	2021年10月	2024年10月
14日	12日	2日
分析值	分析値	分析值
7.5	7.8	7.4
4.8	0.7	2.0
3.4	4.3	16.0
6	2	5
3.1	1.8	6.6
0.075	0.18	0.19
0.005未満	0.003未満	0.0
33000	2300	2未満
7.7	8.0	6.9
0.001未満	0.001未満	0.001未満
不検出	不検出	不検出
0.005未満	0.005未満	0.005未満
0.01未満	0.02未満	0.02未満
0.005	0.004	0.003
0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
不検出	不検出	不検出
不検出	不検出	不検出
0.003未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.004未満	0.001未満	0.001未満
0.1未満	0.001未満	0.001未満
0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.002未満	0.002未満
2.7	1.5	4.6
0.21	0.27	0.33
0.3	0.3	1.2
0.030	0.040	0.130
0.17	0.11	0.20
0.1未満	0.1未満	0.1未満
0.5未満	0.01未満	0.01未満
0.05未満	0.05未満	0.05未満
0.27	0.2	0.2
0.35	0.25	0.25
0.05未満	0.02未満	0.02未満
1未満	2未満	4未満
1未満	1未満	2未満

	曽我川NO.3地点	
2015年10月	2021年10月	2024年10月
14日	12日	2日
分析值	分析值	分析值
7.4	8.6	7.8
2.7	0.5未満	0.7
3.4	5.3	8.9
5	1	1
2.9	1.0	2.7
0.085	0.079	0.086
0.005未満	0.003未満	0.0
7000	4900	2未満
7.5	9.2	8.7
0.001未満	0.001未満	0.001未満
不検出	不検出	不検出
0.005未満	0.005未満	0.005未満
0.01未満	0.02未満	0.02未満
0.004	0.006	0.003
0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
不検出	不検出	不検出
不検出	不検出	不検出
0.003未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.004未満	0.001未満	0.001未満
0.1未満	0.001未満	0.001未満
0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.002未満	0.002未満
2.8	0.8	2.3
0.14	0.17	0.22
0.2	0.3	0.6
0.029	0.024	0.053
0.41	0.070	0.093
0.1未満	0.1未満	0.1未満
0.5未満	0.01未満	0.01未満
0.05未満	0.05未満	0.05未満
0.30	0.1	0.1
0.26	0.05未満	0.05
0.05未満	0.02未満	0.02未満
1未満	2未満	4未満
1未満	1未満	2未満

## 現地調査写真



曽我川NO.1地点 (下流側より上流側を撮影)



曽我川NO.1地点の採水状況



曽我川NO.2地点 (下流側から上流側を撮影)



曽我川NO.2地点の採水状況



曽我川NO.3地点 (上流側より下流側を撮影)



曽我川NO.3地点の採水状況

分 析 結 果 (濃度計量証明書)

## 濃度計量証明

## 株式会社南都興産

試料受付 2024年10月3日 採取区分 持ち込み

2024年10月7日 試験期間

件

2024年10月16日

曽我川 No.1 採取場所

> 環境アセスメント水質検査 名



発行No NK091733-01A00100 1/1 発行日 2024年10月16日

ドライン日本環境株式会社 本社·事業所 |横浜市金沢区幸浦2-1-13 電話 045-780-3851 計量記 明事業神奈川県知事登録 濃度第一号 調量管理者 関 淳也

	計量の結果を次の通り証明いたします。	1. ユニ 具汁 佐107久の計角が
で依頼を受けました試料について	計量の結果を次の油り証明いたします。	*は計重伝第107年の対象76。
こ依頼を支げまじた時間とう	山重·//相外已》(·////////////////////////////////////	

結果 定量 下限値 0.001 0.1 0.1 1 0.1 1 0.002 1 0.000		JIS K 0102 54. JIS K 0102 65. JIS K 0102 61. BERT 0102 61. JIS K 0125 5.2 BERT 0125 5.2 BERT 0125 5.2 BERT 0125 5.2 BERT 0102 61.	庁告示第59号 付表1(流れ分析法 4(ICP/MS法) 2.1(吸光光度法)
だ 下限値		昭和46年環境 JIS K 0102 54. JIS K 0102 65. JIS K 0102 61. 昭和46年環境庁 昭和46年環境庁 昭和46年環境 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	4(ICP/MS法) 庁告示第59号 付表1(流れ分析法 4(ICP/MS法) .2.1(吸光光度法) .4(ICP/MS法) 告示第59号 付表2(還元気化原子吸光流 庁告示第59号 付表3(GC法) 庁告示第59号 付表4(GC法) に付告~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法)
だ 下限値		昭和46年環境 JIS K 0102 54. JIS K 0102 65. JIS K 0102 61. 昭和46年環境庁 昭和46年環境庁 昭和46年環境 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	4(ICP/MS法) 庁告示第59号 付表1(流れ分析法 4(ICP/MS法) .2.1(吸光光度法) .4(ICP/MS法) 告示第59号 付表2(還元気化原子吸光流 庁告示第59号 付表3(GC法) 庁告示第59号 付表4(GC法) に付告~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法) 2(HS~GC/MS法)
<ul> <li>(満 0.001</li> <li>日 0.1</li> <li>(表満 0.005</li> <li>(表満 0.005</li> <li>(表満 0.000</li> <li>(表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表</li></ul>	1 mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L	昭和46年環境 JIS K 0102 54. JIS K 0102 65. JIS K 0102 61. 昭和46年環境庁 昭和46年環境庁 昭和46年環境 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	庁告示第59号 付表1(流れ分析法 4(ICP/MS法) 2.1(吸光光度法) 4(ICP/MS法) 告示第59号 付表2(還元気化原子吸光法 庁告示第59号 付表3(GC法) 庁告示第59号 付表4(GC法) (HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法)
日 0.1 ○ 7 0.005 ○ 7 0.005 ○ 7 0.000 ○	mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L	昭和46年環境 JIS K 0102 54. JIS K 0102 65. JIS K 0102 61. 昭和46年環境庁 昭和46年環境庁 昭和46年環境 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	庁告示第59号 付表1(流れ分析法 4(ICP/MS法) 2.1(吸光光度法) 4(ICP/MS法) 告示第59号 付表2(還元気化原子吸光法 庁告示第59号 付表3(GC法) 庁告示第59号 付表4(GC法) (HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法)
日 0.1 ○ 7 0.005 ○ 7 0.005 ○ 7 0.000 ○	mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L mg/L	昭和46年環境 JIS K 0102 54. JIS K 0102 65. JIS K 0102 61. 昭和46年環境庁 昭和46年環境庁 昭和46年環境 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	庁告示第59号 付表1(流れ分析法 4(ICP/MS法) 2.1(吸光光度法) 4(ICP/MS法) 告示第59号 付表2(還元気化原子吸光法 庁告示第59号 付表3(GC法) 庁告示第59号 付表4(GC法) (HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法)
<ul> <li>高満 0.005</li> <li>高満 0.01</li> <li>4 0.002</li> <li>未満 0.000</li> <li>日 0.000</li> <li>日 0.000</li> <li>日 0.000</li> <li>未満 0.002</li> <li>未満 0.002</li> <li>未満 0.002</li> <li>未満 0.003</li> <li>未満 0.000</li> </ul>	5 mg/L mg/L mg/L 2 mg/L 05 mg/L 05 mg/L 05 mg/L 06 mg/L 02 mg/L 04 mg/L 04 mg/L 11 mg/L	JIS K 0102 54. JIS K 0102 65. JIS K 0102 61. BERT 0102 61. JIS K 0125 5.2 BERT 0125 5.2 BERT 0125 5.2 BERT 0125 5.2 BERT 0102 61.	4(ICP/MS法) 2.1(吸光光度法) 4(ICP/MS法) 告示第59号 付表2(還元気化原子吸光法) 广告示第59号 付表4(GC法) 广告示第59号 付表4(GC法) (HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法)
満	mg/L   mg/L   2   mg/L   1   mg/L   2   mg/L   1   mg/L   2   mg/L   1   mg	JIS K 0102 65. JIS K 0102 61. BR 0102 61. BR 01046年環境庁 BR 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	2.1(吸光光度法) 4.4(ICP/MS法) 告示第59号 付表2(還元気化原子吸光法) 广告示第59号 付表3(GC法) 广告示第59号 付表4(GC法) (HS-GC/MS法)
4 0.002 未満 0.000 出 0.000 出 0.000 に満 0.002 未満 0.002 に満 0.002 に満 0.003 に満 0.003 に満 0.000 に満 0.000 に 満 0.000 に 表 0.000 に 満 0.000 に 満 0.000 に 満 0.000 に 満 0.000 に 表 0.000 に ま 0.000 に ま 0.000 に ま 0.000 に た 0.000 に 0	2 mg/L 05 mg/L 05 mg/L 05 mg/L 05 mg/L 05 mg/L 02 mg/L 04 mg/L 04 mg/L 11 mg/L 06 mg/L 01 mg/L 01 mg/L 01 mg/L 01 mg/L 02 mg/L 03 mg/L 04 mg/L 05 mg/L 06 mg/L 07 mg/L 08 mg/L 09 mg/L	JIS K 0102 61. 昭和46年環境庁 昭和46年環境庁 昭和46年環境 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	4(ICP/MS法) 告示第59号 付表2(還元気化原子吸光法 方告示第59号 付表3(GC法) (方告示第59号 付表4(GC法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法)
未満     0.000       日     0.000       日     0.000       未満     0.000       未満     0.000       未満     0.001       未満     0.001       未満     0.000	05 mg/L 05 mg/L 05 mg/L 05 mg/L 06 mg/L 02 mg/L 04 mg/L 04 mg/L 05 mg/L 06 mg/L 06 mg/L 07 mg/L 08 mg/L 09 mg/L	昭和46年環境庁 昭和46年環境 昭和46年環境 JJS K 0125 5.2 JJS K 0125 5.2	告示第59号 付表2(還元気化原子吸光治 方告示第59号 付表3(GC法) (万告示第59号 付表4(GC法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法) ((HS-GC/MS法)
出 0.000 日 0.000 1 0.000 未満 0.002 未満 0.000 未満 0.000	05 mg/L 05 mg/L 05 mg/L 2 mg/L 02 mg/L 04 mg/L 1 mg/L 1 mg/L 1 mg/L 1 mg/L 1 mg/L 1 mg/L 06 mg/L 11 mg/L 00 mg/L 01 mg/L 02 mg/L 03 mg/L 03 mg/L	昭和46年環境 昭和46年環境 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	方告示第59号 付表3(GC法) (方告示第59号 付表4(GC法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法)
日 0.000  ○満 0.002  未満 0.002  未満 0.000  未満 0.000  ○ 満 0.001  ○ 満 0.001  ○ 末満 0.000  □ 末満 0.000  □ 末満 0.000  □ 未満 0.000	05 mg/L 2 mg/L 02 mg/L 04 mg/L 04 mg/L 1 mg/L 1 mg/L 06 mg/L 01 mg/L 01 mg/L 02 mg/L 03 mg/L 04 mg/L 05 mg/L 06 mg/L 07 mg/L 08 mg/L 09 mg/L	昭和46年環境 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	庁告示第59号 付表4(GC法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法)
<ul> <li>(元満 0.002</li> <li>(元満 0.000</li> <li>(元満 0.002</li> <li>(元満 0.003</li> <li>(元満 0.003</li> <li>(元満 0.003</li> <li>(元満 0.004</li> <li>(元満 0.005</li> <li>(元満 0.005</li> <li>(元満 0.006</li> <li>(元満 0.006</li> <li>(元清 0.006</li> <li>(元清 0.006</li> <li>(元元 0.006</li> <li>(元</li></ul>	2 mg/L  22 mg/L  23 mg/L  24 mg/L  25 mg/L  26 mg/L  27 mg/L  28 mg/L  29 mg/L  29 mg/L  20 mg/L	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	(HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法)
未満     0.000       未満     0.000       表満     0.001       表満     0.001       未満     0.000       長満     0.000       未満     0.000       未満     0.000       未満     0.000       未満     0.000       未満     0.000	02     mg/L       04     mg/L       12     mg/L       11     mg/L       12     mg/L       13     mg/L       14     mg/L       15     mg/L       16     mg/L       17     mg/L       18     mg/L       19     mg/L       10     mg/L       10     mg/L       10     mg/L       10     mg/L	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	(HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法) (HS-GC/MS法)
未満 0.000 を満 0.002 を満 0.001 を満 0.000 未満 0.000 を満 0.000 を満 0.000 未満 0.000 未満 0.000 未満 0.000	04 mg/L 2 mg/L 1 mg/L 1 mg/L 06 mg/L 01 mg/L 01 mg/L 02 mg/L 03 mg/L 04 mg/L 05 mg/L 06 mg/L 07 mg/L 08 mg/L 09 mg/L 09 mg/L 09 mg/L 09 mg/L	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法)
未満 0.000 を満 0.002 を満 0.001 を満 0.000 未満 0.000 を満 0.000 を満 0.000 未満 0.000 未満 0.000 未満 0.000	04 mg/L 12 mg/L 13 mg/L 14 mg/L 15 mg/L 16 mg/L 16 mg/L 17 mg/L 18 mg/L 19 mg/L	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2	2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法)
<ul> <li>R満 0.002</li> <li>R満 0.001</li> <li>未満 0.000</li> <li>未満 0.000</li> <li>R満 0.000</li> <li>未満 0.000</li> <li>未満 0.000</li> <li>未満 0.000</li> <li>未満 0.000</li> <li>未満 0.000</li> <li>未満 0.000</li> </ul>	2   mg/L   mg/	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 BR和46年環境庁	2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法)
<ul><li>に満 0.001</li><li>に満 0.001</li><li>未満 0.000</li><li>に満 0.001</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li></ul>	1 mg/L 1 mg/L 26 mg/L 11 mg/L 21 mg/L 21 mg/L 22 mg/L 23 mg/L 24 mg/L 25 mg/L 26 mg/L 27 mg/L 28 mg/L 29 mg/L	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 BR和46年環境庁	2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法)
長満     0.001       未満     0.000       長満     0.001       未満     0.000       未満     0.000       未満     0.000       未満     0.000	1 mg/L 06 mg/L 1 mg/L 1 mg/L 02 mg/L 06 mg/L 06 mg/L 07 mg/L 08 mg/L 09 mg/L	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 BR和46年環境庁	2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法) 2 (HS-GC/MS法)
<ul><li>未満 0.000</li><li>未満 0.001</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li></ul>	06 mg/L 11 mg/L 11 mg/L 02 mg/L 06 mg/L 08 mg/L 09 mg/L 09 mg/L	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 昭和46年環境庁	2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法)
<ul><li>に満 0.00</li><li>に満 0.00</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li><li>未満 0.000</li></ul>	mg/L mg/L mg/L 02 mg/L 06 mg/L 03 mg/L	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 昭和46年環境庁	2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法)
未満     0.000       未満     0.000       未満     0.000       未満     0.000	01 mg/L 02 mg/L 06 mg/L 03 mg/L	JIS K 0125 5.2 JIS K 0125 5.2 昭和46年環境庁	2(HS-GC/MS法) 2(HS-GC/MS法)
未満 0.000 未満 0.000 未満 0.000	02 mg/L 06 mg/L 03 mg/L	JIS K 0125 5.2 昭和46年環境庁	2(HS-GC/MS法)
未満 0.000 未満 0.000	06 mg/L 03 mg/L	昭和46年環境庁	
未満 0.000	03 mg/L	昭和46年環境庁告	
		昭和40平塚児川	示第59号 付表6 第2(固相抽出-GC(FTD)
下滴   0.00%	12   mg/L	明明もなが環境合化	示第59号 付表6 第2(固相抽出-GC(FTD))
<b>ト満</b> 0.00			2(HS-GC/MS法)
<b>卡満</b> 0.002			.4(ICP/MS法)
0.08			.4(流れ分析法)
0.1			7.4(ICP/MS法)
5°C)	4/1/		
0.5	mg/L		及び32.3(隔膜電極法)
0.5	mg/L		
1	mg/L	昭和46年環境	近庁告示第59号 付表9(ろ過重量法
0.5	mg/L	JIS K 0102 32	2.1(よう素滴定法)
茜 2		,昭和46年環境庁·	告示第59号 付表10(メンブランフィルター)
		JIS K 0102 45.6 (~***	オキソニ硫酸かりウム分解・かくウム還元吸光光度CFA
		JIS K 0102 46	i.3.1(吸光光度法)
			3.4(ICP/MS法)
未満 0.00		昭和46年環境	庁告示第59号 付表8(HS-GC/MS)
			2.4(ICP発光分光分析法)
			2.3、43.1.1、42.1及び42.2(吸光光度
		昭和49年環境	广告示第64号 付表1(GC(FTD)
		IIC K U1U5 38	3.1.3(流れ分析法)
		110 K 0102 20	1.4及び備考5(ICP発光分光分析)
		JIS K 0102 37	:4及び備考3(ICP発光分光分析)
			5.1.4(ICP発光分光分析法)
			5.1.4(ICP発元分元分が伝) (参考)Ⅱ-1(抽出分離重量法-フロリジルカラムタ
			(参考)Ⅱ-1(抽出分離重量法-フロリジルカラムラ(参考)Ⅱ-2(抽出分離重量法-フロリジルカラムタ
<b>満</b> 2		JIS K 0102 附属書1	(参考) II-2(出口が酵車重弦-ノロリンルカラム)
	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		
	th. 19		
	150		
	5℃) - 0.5 0.5 0.5 1 0.5 高 2 0.0 0 0.00 7 0.00 未満 0.0 た満 0.0 た満 0.0 た満 0.0 た満 0.0 た満 0.0 た満 2 0.0 た満 0.0 た満 2 0.0 た満 0.0 た満 0.0 た満 0.0 た満 0.0 た満 2 0.0 た満 0.0 た満 0.0 た 3 た 3 た 4 た 5 た 5 た 7 た 7 た 7 た 7 た 7 た 7 た 7 た 7	5°C)	5°C) JIS K 0102 12

## 濃度計量証明

## 株式会社南都興産

試料受付 2024年10月3日 採取区分 持ち込み

2024年10月7日 試験期間

~ 2024年10月16日

採取場所 曽我川 No.2

名

備考)

件

環境アセスメント水質検査



ユーロアイン 日本環境株式会社 本社 事業所 横浜市金沢区幸浦2-1-13 電話 045-780-3851 計量証明事業神奈川県知事登録 渡度第1号 計量管理者 関 淳也

発行No

発行日

NK091733-01A00200 1/1

2024年10月16日

依頼を受けました試料について、計量の	AHSIN CON THE STATE OF	4.3	. Marian	採取月日 -
試料名称	河川水			採取時間 -
計量の対象	計量の結果	定量	単 位	計量の方法
川重ジバホ		下限値		
ドミウム	0.001 未満	0.001	mg/L	JIS K 0102 55.4(ICP/MS法)
シアン	不検出	0.001	mg/L	昭和46年環境庁告示第59号 付表1(流れ分析法
1	0.005 未満	0.005	mg/L	JIS K 0102 54.4(ICP/MS法)
「価クロム	0.01 未満	0.01		JIS K 0102 65.2.1(吸光光度法)
<b>L</b> 素	0.003	0.002	mg/L	JIS K 0102 61.4(ICP/MS法)
水銀	0.0005 未満	0.0005	mg/L	昭和46年環境庁告示第59号 付表2(還元気化原子吸光
ルキル水銀	不検出	0.0005		昭和46年環境庁告示第59号 付表3(GC法)
PCB	不検出	0.0005		昭和46年環境庁告示第59号 付表4(GC法)
クロロメタン	0.002 未満	0.002		JIS K 0125 5.2 (HS-GC/MS法)
]塩化炭素	0.0002 未満	0.0002	mg/L	JIS K 0125 5.2 (HS-GC/MS法)
2-ジクロロエタン	0.0004 未満	0.0004	mg/L	JIS K 0125 5.2 (HS-GC/MS法)
1-ジクロロエチレン	0.002 未満	0.002	0:	JIS K 0125 5.2(HS-GC/MS法) JIS K 0125 5.2(HS-GC/MS法)
/ス-1,2-ジクロロエチレン	0.001 未満	0.001	mg/L	JIS K 0125 5.2 (HS-GC/MS法)
1,1-トリクロロエタン	0.001 未満	0.001	mg/L	
1,2=トリクロロエタン	0.0006 未満 0.001 未満	0.0006	mg/L	JIS K 0125 5.2 (HS-GC/MS法) JIS K 0125 5.2 (HS-GC/MS法)
リクロロエチレン		0.001	mg/L mg/L	JIS K 0125 5.2 (HS-GC/MS法)
トラクロロエチレン 3-ジクロロプロペン	0.001 未満 0.0002 未満	0.0002	mg/L	JIS K 0125 5.2 (HS-GC/MS法)
ウラム	0.0002 未満	0.0002		昭和46年環境庁告示第59号 付表5(固相抽出-HPLC
マジン	0.0003 未満	0.0003	mg/L	昭和46年環境庁告示第59号 付表6 第2(固相抽出-GC(FTD)
	1. 1. 1.	0.002	mg/L	昭和46年環境庁告示第59号 付表6 第2(固相抽出-GC(FTD)
イオベンカルブ <u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	0.002 未満	0.002	mg/L	JIS K 0125 5.2 (HS-GC/MS法)
シレン	0.002 未満	0.002	mg/L	JIS K 0102 67.4(ICP/MS法)
・ つ 素	0.33	0.08	mg/L	JIS K 0102 34.4(流れ分析法)
50素	1.2	0.1	mg/L	JIS K 0102 47.4(ICP/MS法)
(素イオン濃度 (pH)	7.4(21.7°C)	_	**	JIS K 0102 12.1 (ガラス電極法)
物化学的酸素要求量 (BOD)	2.0	0.5	mg/L	JIS K 0102 21及び32.3(隔膜電極法)
学的酸素要求量(COD)	16	0.5	mg/L	JIS K 0102 17(滴定法)
遊物質量(SS)	5	1 00	mg/L	昭和46年環境庁告示第59号 付表9(ろ過重量
存酸素量 (DO) *	6.9	0.5	mg/L	JIS K 0102 32.1(よう素滴定法)
陽菌数*	2 未満	2	CFU/100mL	昭和46年環境庁告示第59号 付表10(メンブランフィルター
窒素	6.6	0.1	mg/L	JIS K 0102 45.6(ヘルオキソニ硫酸かりム分解・かいう 選元吸光光度CF
· 燐	0.19	0.005	mg/L	JIS K 0102 46.3.1(吸光光度法)
主亜鉛	0.019	0.003	mg/L	JIS K 0102 53.4(ICP/MS法)
4-ジオキサン	0.13	0.005	mg/L	昭和46年環境庁告示第59号 付表8(HS-GC/MS
	0.05 未満	0.05	mg/L	JIS K 0102 52.4(ICP発光分光分析法)
ンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	4.6	0.1	mg/L	JIS K 0102 43.2.3、43.1.1、42.1及び42.2(吸光光原昭和49年環境庁告示第64号 付表1(GC(FTD)
機燐		0.1	mg/L	昭和49年泉見庁告示第64号 竹表1(GC(F1D)
'ェノール類	0.01 未満	0.01	mg/L	JIS K 0102 28.1.3 (流ル6分析伝)  JIS K 0102 57.4及び備考5(ICP発光分光分析
解性鉄	0.6	0.1	mg/L mg/L	JIS K 0102 56.4及び備考3(ICP発光分光分析
解性マンガン	0.02 未満	0.03	mg/L	JIS K 0102 65.1.4(ICP発光分光分析法)
シクロム -ヘキサン抽出物質(鉱物油)	4 未満	4	mg/L	JIS K 0102 的属書1(参考) Ⅱ-1(抽出分離重量法-フロリジルカラム
-ヘキサン抽出物質(鉱物油) -ヘキサン抽出物質(動植物油)	2 未満	2	mg/L	JIS K 0102 附属書1(参考) II-2(抽出分離重量法-フロリジルカラム
マー・マック 抽口物質 (動植物油) 大下余白	~ /I-lind		nig/ L	12
			Marine	
	1		70070077	
		14. J. F		at the state of th
60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60.		1000		

## 濃度計量証明

## 株式会社南都興産

試料受付 2024年10月3日 採取区分 持ち込み

試験期間 2024年10月7日

2024年10月16日

採取場所 曽我川 No.3

環境アセスメント水質検査 件



発行日 2024年10月16日

NK091733-01A00300 1/1

発行No

ユー<mark>ドライン日本</mark>環境株式会社 本社 事業所 横浜市金沢区幸浦2-1-13 電話 045-780-3851 計量証明事業神奈川県知事登録 濃度第一号 計量管理者 関 淳也

依頼を受けました試料について、計量の		- 4.00	100000	採取月日	
式料名称	河川水			採取時間	
-				371000 3 113	
	計量の結果	定量	単 位		計量の方法
計量の対象	計重の結果	下限值	単 位		可重のカム
				an alba and a	
ドミウム	0.001 未満	0.001		JIS K 0102 55.	
シアン	不検出	0.1	mg/L	昭和46年環境/	宁告示第59号 付表1(流れ分析
	0.005 未満	0.005	mg/L	JIS K 0102 54.	4(ICP/MS法)
価クロム	0.01 未満	0.01		IIS K 0102 65.	2.1(吸光光度法)
素	0.003	0.002	mg/L	JIS K 0102 61.	
	0.0005 未満	0.0005	mg/L		告示第59号 付表2(還元気化原子吸)
水銀	不検出	0.0005	mg/L		庁告示第59号 付表3(GC法)
ルキル水銀			Ci tri		庁告示第59号 付表4(GC法)
СВ	不検出	0.0005			
クロロメタン	0.002 未満	0.002	mg/L		(HS-GC/MS法)
塩化炭素	0.0002 未満	0.0002	mg/L	0. (	(HS-GC/MS法)
2-ジクロロエタン	0.0004 未満	0.0004	mg/L		(HS-GC/MS法)
1-ジクロロエチレン	0.002 未満	0.002	mg/L		(HS-GC/MS法)
ス-1,2-ジクロロエチレン	0.001 未満	0.001	mg/L		(HS-GC/MS法)
1.1-トリクロロエタン	0.001 未満	0.001	mg/L	JIS K 0125 5.2	(HS-GC/MS法)
1,2-トリクロロエタン	0.0006 未満	0.0006	mg/L	JIS K 0125 5.2	(HS-GC/MS法)
リクロロエチレン	0.001 未満	0.001	mg/L	JIS K 0125 5.2	(HS-GC/MS法)
トラクロロエチレン	0.001 未満	0.001	mg/L		(HS-GC/MS法)
3-ジクロロプロペン	0.0002 未満	0.0002	mg/L		(HS-GC/MS法)
					告示第59号 付表5(固相抽出-HPL
ウラム	0.0006 未満	0.0006	mg/L		示第59号 付表6 第2(固相抽出-GC(FTE
マジン	0.0003 未満	0.0003	mg/L		示第59号 付表6 第2(固相抽出-GC(FTE
オベンカルブ	0.002 未満	0.002	mg/L	MATARIAN - A SERENCE VALUE	
ンゼン	0.001 未満	0.001	mg/L	0	(HS-GC/MS法)
ンン	0.002 未満	0.002	mg/L	JIS K 0102 67.	
っつ素	0.22	0.08	mg/L		4(流れ分析法)
う素	0.6	0.1	mg/L	JIS K 0102 47.	
(素イオン濃度 (pH)	7.8(21.8℃)	_	::**:	JIS K 0102 12.	.1(ガラス電極法)
物化学的酸素要求量 (BOD)	0.7	0.5	mg/L	JIS K 0102 21	及び32.3(隔膜電極法)
学的酸素要求量(COD)	8.9	0.5	mg/L	JIS K 0102 17	
	1	1 00	mg/L		庁告示第59号 付表9(ろ過重量
1-1123-113	8.7	0.5	mg/L		.1(よう素滴定法)
存酸素量 (D0) *	2 未満	2	CFU/100mL	別和46年階倍庁4	ち示第59号 付表10(メンブランフィルタ
陽菌数*					キソニ硫酸かりム分解・かぞうム還元吸光光度CI
· <del>室</del> 素	2.7	0.1	mg/L		
<b>游</b>	0.086	0.005	mg/L		.3.1(吸光光度法)
主亜鉛	0.006	0.003	mg/L		.4(ICP/MS法)
4-ジオキサン	0.053	0.005	mg/L		庁告示第59号 付表8(HS-GC/M
	0.05 未満	0.05	mg/L		.4(ICP発光分光分析法)
・ ンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	2.3	0.1	mg/L	JIS K 0102 43.2	.3、43.1.1、42.1及び42.2(吸光光
機燐	0.1 未満	0.1	mg/L	昭和49年環境	庁告示第64号 付表1(GC(FTD
'エノール類	0.01 未満	0.01	mg/L		.1.3(流れ分析法)
Appellet Ail	0.1	0.1	mg/L		4及び備考5(ICP発光分光分析
解性鉄 解性マンガン	0.05	0.05	mg/L		4及び備考3(ICP発光分光分析
	0.02 未満	0.03	mg/L		.1.4(ICP発光分光分析法)
シクロム			mg/L		(参考) Ⅱ-1(抽出分離重量法-フロリジルカラ
・ ハックの田田の貝(郷物田)…	4 未満	4			(参考) Ⅱ-2(抽出分離重量法-フロリジルカラ
-ヘキサン抽出物質(動植物油)	2 未満	2	mg/L	Jia K 0102 附属音1(	(多つ) 4 を(1回口力が単単位) フロンブルカブ
【下余白				7	
		100			
		14, 3		0	
		. 16.			
	3544504	A 479			
555 545 455					81
ger og til		1100000			

## 検査報告書

ダイオキシン類濃度分析

環境才

件名: 環境アセスメント水質検査

2024年10月

ユーロフィン日本環境株式会社

1. 依頼者

株式会社南都興産 殿

2. 件名

環境アセスメント水質検査

3. 試験項目

ダイオキシン類分析

4. 試料内容

試料種類:環境水

採取場所: 曽我川 No. 1, 曽我川 No. 2, 曽我川 No. 3

採 取 日:2024年10月2日

5. 分析方法

1) JIS K0312: 「工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法」

6. 試験結果

試験結果を以下に示す。

毒性等価係数はWHO-TEF(2006)を用い、毒性等量は検出下限以上の実測濃度はそのままその値を用い、検出下限未満の数値は検出下限の1/2の値を用いて算出した。

コメント: 本試験では、全ての試料について 基準値以下 となった。

				127	
試料 番号	試料名	ダイオキシン類毒性等量	単位	基準値	合否判定
001	河川水	0.043	pg-TEQ/L	1以下	合
Pitting.	環境水		3000		
002	河川水	0. 20	pg-TEQ/L	1以下	合
	環境水				
003	河川水	0, 093	pg-TEQ/L	1以下	合
	環境水				
***	***	***	***	***	***
	***				
***	***	***	***	***	***
***	***	***	***	***	***
***	***	***	***	***	***
	***		- W		
***	***	***	***	***	***
	***	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1			

## 検査結果報告

## 株式会社南都興産 殿

発行No

NK091733-01K-001-00

2024年10月23日 発行日

環境水 别

試料受付

2024年10月3日

採取区分 取

持ち込み 依頼者

採取場所

曽我川 No.1

環境アセスメント水質検査

コンロ本環境株式会社 本社 事業所 横浜市金沢区幸浦2-1-13

045-780-3851

特定計量訓明事業者認定番号N-0054-02号

計量証明事業登録番号神奈川県第12号

計量管理者 新川 浩

検査の結果を次の通りご報告いたします。

試料名称 採取月日 檢查項目	河川水 2024年10月2日 検査結果	単位	検査方法
ダイオキシン類(実測濃度)	29	pg/L	JIS K0312(2020)
ダイオキシン類(毒性等量)	0.043	pg-TEQ/L	高分解能ガスクロマトグラフ質量分析法
以下余白			
	·		

JIS K0312: 「工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法」

採取時刻: 09:25

#### 水質中のダイオキシン類測定結果詳細

採取日: 2024年10月2日

				<b>र्</b> जा	川水		
			試料における	試料における	17/1	毒性等	<b>学量</b> ※
		実測濃度	実測濃度 定量下限	検出下限	毒性等価 係数	(TEQ) pg-TEQ/L	
		pg/L	pg/L	pg/L		<b>①</b>	②参考値
	1, 3, 6, 8-TeCDD	4.5	0.016	0.005			
	1, 3, 7, 9-TeCDD	1.5	0.016	0.005			
	2, 3, 7, 8-TeCDD	N. D.	0.016	0.005	1	0. 0025	0
	TeCDDs	6. 1		El Al <del>ab</del> acti	g**** <del>**</del> †, €		
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	(0.009)	0.017	0.005	1	0. 009	0
P C	PeCDDs	0, 70				0.001	0
D::	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	N. D.	0.07	0.02	0.1	0.001	0
D	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	(0. 02)	0.07	0.02	0.1	0.002	0
S	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	(0, 02)	0.07	0.02	0. 1	0. 002	U
	HxCDDs	0.34	0.00	0.00	0. 01	0. 0055	0.0055
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	0. 55	0. 08	0. 02	0.01	0.0055	0.0000
i Can	HpCDDs	1. 2		0.04	0, 0003	0. 00231	0.00231
-16	OCDD	7.7	0.14	0, 04		0. 024	0.00231
	Total PCDDs	16	0, 020	0, 006		0. 024 ····	0.0010
7 7	1, 2, 7, 8-TeCDF	(0, 008)	0.020	0.000	3.		
	1, 3, 6, 8-TeCDF	N. D.	0.00	0.02	0. 1	0, 0007	0
	2, 3, 7, 8-TeCDF	(0, 007) 0, 43	0.020	0.000		0,0001	
	TeCDFs 1 2 3 7 8-PeCDF	0. 43	0.017	0, 005	0.03	0.00057	0.00057
	1, 2, 0, 1, 0 1 0 0 0 1	N. D.	0.05	0.00	0.3	0.0015	0
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	0. 23	0.03			0.0010	Sitteman Car
P	PeCDFs: 1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	N. D.	0. 07	0.02	0.1	0. 001	0
C D:		N. D.	0. 07	0.02	0.1	0.001	0
F	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	N. D.	0. 07	0.02	0.1	0. 001	0
S	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF	(0. 03)	0.07	0.02	0.1	0. 003	0
	HxCDFs	0. 16					
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	0. 12	0, 08	0.02	0.01	0.0012	0.0012
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	(0, 02)	0. 08	0.02	0.01	0.0002	0
	HpCDFs	0. 28					
	OCDF	0. 20	0.13	0.04	0.0003	0.000060	0.000060
	Total PCDFs	1.3				0.010	0.0018
Total	(PCDDs + PCDFs)	17				0.035	0.0096
Total	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	(0.06)	0.07	0.02	0.0003	0,000018	0
	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	1.3	0.08	0.02	0.0001	0.00013	0.00013
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	0.08	0.06	0.02	01	0.008	0.008
	3, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB (#169)	N. D.	0. 07	0.02	0.03	0.0003	0
D	Non-ortho PCBs	1.4			100 J. 750	0.0084	0.0081
Ļ	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	0.16	0. 09	0.03	0,00003		0.0000048
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	5. 6	0.08	0.02	0, 00003	The production of the control of the	0.000168
P C	2, 3, 3', 4, 4' -PeCB (#105)	3. 3	0. 08	0.02	0.00003	12577 (1257) (1257)	0.000099
В	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)	0. 26	0.07	0.02	0.00003		0.0000078
s	2, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB (#167)	0. 24	0. 09		0, 00003	Also and an analysis of the second	0.0000072
No (MCS   1741)	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	0.78	0, 06	0.02	0.00003	and a company of the	0.0000234
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	0, 23	0, 07	0.02	0.00003		0.0000069
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	(0.05)	0, 08	0.02	0.00003		0
	Mono-ortho PCBs	11	11 J <del>e</del> ř	( <del></del> )		0.00032	0.00032
	DL-PCBs	12			- T.	0, 0088	0.0084
Total	(PCDDs + PCDFs + DL-PCBs)	29				0.043	0.018

- [備考] 1. 2,3,4,6,7,8-HxCDFは1,2,3,6,8,9-HxCDFと、2,3,4,4',5-PeCB(#114)は3,3',4,5,5'-PeCB(#127)と クロマトグラム上で分離できていないため、それらを含んだ濃度である。
  - 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
  - 3. 実測濃度中の"N.D."は、検出下限未満であることを示す。
  - 4. 毒性等価係数は、WHO-TEF (2006)を適用した。
  - 5. 毒性等量①は、検出下限値以上の実測濃度はそのままその値を用い、検出下限値未満のものは 検出下限値の1/2の値を用いて算出した。
  - 6. 毒性等量②は、定量下限値未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出した。
  - ※は計量法第107条の計量証明対象外である。

## 検査結果報告

## 株式会社南都興産 殿

NK091733-01K-002-00 発行No 2024年10月23日 発行日

種 別 試 料 受 付 採 取 区 分 採 取 者 環境水

2024年10月3日

持ち込み 依頼者

採取場所

曾我川 No. 2

環境アセスメント水質検査

ン甲本環境株式会社 本社 事業所 横浜市 金沢区幸浦2-1-13

TEL 045-780-3851

特定計量証明事業者認定番号N-0054-02号

計量証明事業登録番号神奈川県第12号

計量管理者 新川 浩

香の結果を次の通りご報告いたします

ご依頼を受けました試料について、検	査の結果を次の通りご報告	いたします。	
試料名称 採取月日	河川水 2024年10月2日 10本本年里	単位	検査方法
検査項目         ダイオキシン類(実測濃度)	検査結果 47	pg/L	JIS K0312 (2020)
ダイオキシン類(毒性等量)	0. 20	pg-TEQ/L	高分解能ガスクロマトグラフ質量分析法
以下余白			
		200	

備考) 1)

JIS K0312: 「工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法」

採取時刻: 10:00

#### 水質中のダイオキシン類測定結果詳細

採取日: 2024年10月2日

tardilli.			*iingii	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
		河川水 調料における 試料における 毒性等量※						
		実測濃度 pg/L	試料における 定量下限		毒性等価 係数	The desired of the second of t		
- 2 = 1			pg/L		/	①	②参考值	
	1, 3, 6, 8-TeCDD	0, 89	0.018	0, 005	77.			
Ţ "=	1, 3, 7, 9-TeCDD 2, 3, 7, 8-TeCDD	0.40	0.018	0.005				
	2, 3, 7, 8-TeCDD	(0.016)	0.018	0.005	1. 399	0.016	0	
	TeCDDs	1. 5		A				
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	0. 037	0.018	0.006	1 3	0. 037	0. 037	
P	PeCDDs	1. 3			Parage 1			
C	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	(0.03)	0.07	0.02	0.1	0.003	0	
D	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	0. 10	0.08	0.02	0.1	0.010	0.010	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	0.07	0.07	0.02	0.1	0. 007	0.007	
S	HxCDDs	1.7						
::::::::::	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	0.77	0.09	0.03	0, 01	0. 0077	0.0077	
	HpCDDs	1.5						
	OCDD	3.7	0.15	0, 05	0.0003	0.00111	0.00111	
	Total PCDDs	9.8		Allendary and the		0. 082	0, 063	
177	1, 2, 7, 8-TeCDF	0.057	0.022	0.007	7 -			
	1, 3, 6, 8-TeCDF	0.07	0.06	0.02	-,			
	2, 3, 7, 8-TeCDF	0.065	0.022	0.007	0.1	0, 0065	0. 0065	
1 to 1	TeCDFs	1.5	·					
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	0.053	0.018	0, 005	0.03	0.00159	0. 00159	
- 1	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	0.08	0.05	0.01	0.3	0, 024	0. 024	
P	PeCDFs	1.2		Jan Harris				
C	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	0.10	0.08	0.02	0.1	0.010	0.010	
$\mathbf{D}_{:::}$	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	0. 12	0. 08	0.02	0, 1	0. 012	0.012	
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	(0.02)	0, 08	0.02	0. 1	0. 002	0	
S	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF	0. 16	0.08	0.02	0.1	0.016	0.016	
	HxCDFs	1.1	4		- 7-4	1.000		
0.0	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	0.39	0.08	0.03	0.01	0. 0039	0.0039	
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	(0, 06)	0.08	0.02	0.01	0. 0006	0	
	HpCDFs	0.68					0.000100	
	OCDF	0.34	0.14	0.04	0,0003	0.000102	0,000102	
	Total PCDFs	4.8				0.077	0.074	
Total	(PCDDs + PCDFs)	15				0. 16	0.14	
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	0. 12	0.07	0. 02	0.0003	0, 000036	0. 000036 0. 00025	
	3, 3', 4, 4' -TeCB (#77)	2. 5	0.09	0.03	0.0001	0.00025	QUEST-325.35T-55	
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	0. 31	0.06	0.02	0.1	0.031	0. 031 0. 0054	
	3, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB (#169)	0. 18	0.08	0.02	0, 03	0.0054	0.0054	
D	Non-ortho PCBs	3, 1			111111111	0.037	0.037	
L	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	0.31	0.10	0.03	0.00003	0. 0000093 0. 00051	0.00051	
P	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	17	0.09	0.03	0.00003		0.00031	
С	2, 3, 3', 4, 4' -PeCB (#105)	7. 9	0.09	0.03 0.02	100000000000000000000000000000000000000	0.000237	0.000237	
В	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)	0. 62	0.07		0.00003		0.0000180	
s	2, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB (#167)	0.79	0. 10	0.03	0.00003	A Conference of the Conference	0.0000237	
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	2. 0	0.07	and the second	0.00003	0.0000141	0.0000141	
	2, 3, 3', 4, 4', 5' -HxCB (#157)	0. 47	0.08	0.02	0.00003		0.0000141	
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5' -HpCB (#189)	(0, 08)	0.09	0. 03	0,00003	0,00088	0.00087	
m , 1	Mono-ortho PCBs	32				0. 038	0.038	
	DL-PCBs (PCDDs + PCDFs + DL-PCBs)	47				0. 20	0.17	

- [備考] 1. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDFは1, 2, 3, 6, 8, 9-HxCDFと、2, 3, 4, 4', 5-PeCB(#114)は3, 3', 4, 5, 5'-PeCB(#127)と クロマトグラム上で分離できていないため、それらを含んだ濃度である。
  - 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
  - 3. 実測濃度中の"N.D."は、検出下限未満であることを示す。
  - 4. 毒性等価係数は、WHO-TEF (2006)を適用した。
  - 5. 毒性等量①は、検出下限値以上の実測濃度はそのままその値を用い、検出下限値未満のものは 検出下限値の1/2の値を用いて算出した。
  - 6. 毒性等量②は、定量下限値未満の実測濃度を0(t'n)として算出した。
  - ※は計量法第107条の計量証明対象外である。

## 濃度計量証明書

## 株式会社南都興産 殿

発行No NK091733-01K-003-00 発行日 2024年10月23日

種 別 環境水

試料受付

2024年10月3日

採取区分採取者

持ち込み 依頼者

採取場所

曾我川 No.3

件

環境アセスメント水質検査

ユールスクラー本環境株式会社 本社 事業の構製市金沢区幸浦2-1-13

TEL 045-780-3851

特定計量記明事業者認定番号N-0054-02号

計量証明事業登録番号神奈川県第12号

計量管理者 新川 浩二

ご依頼を受けました試料について、計量の結果を次の通り証明いたします。 ※は計量法第107条の対象外。

ご依頼を受けました試料について、計	重の和未を次の通り証例で7	こしより。	次は可里伝第107年の対象が。
試料名称 採取月日 計量の対象	河川水	単位	計量の方法
ダイオキシン類(実測濃度)	43	pg/L	JIS K0312(2020)
ダイオキシン類(毒性等量)※	0. 093	pg-TEQ/L	高分解能ガスクロマトグラフ質量分析法
以下余白			
888			
	,,,,,,		
	<i>2</i>		

備考)

1) JIS K0312: 「工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法」

採取時刻: 10:00

#### 水質中のダイオキシン類測定結果詳細

採取日: 2024年10月2日

			i i i i i i i i i i i i i i i i i i i		0.1.		
V 0 0 1			T= byted 1= 15 x 1 3 x		川水	害杜华	在最深
		実測濃度	試料における 定量下限	検出下限	毒性等価 係数	毒性等量※ (TEQ) pg-TEQ/L	
		pg/L	pg/L	pg/L	÷.	①	②参考値
	1, 3, 6, 8-TeCDD	1.4	0.017	0.005			
	1, 3, 7, 9-TeCDD	0. 43	0.017	0.005	-23		
	2, 3, 7, 8-TeCDD	N. D.	0.017	0.005	1 (100)	0.0025	0
	TeCDDs	1.9					
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	N. D.	0.017	0.005	1	0. 0025	0
P	PeCDDs	0.46		46	Market .		
C	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	N. D.	0.07	0.02	0.1	0.001	0
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	(0.03)	0.08	0.02	0.1	0.003	0
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	(0.02)	0.07	0.02	0.1	0.002	0
	HxCDDs	0. 53	420				
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	0. 39	0.08	0.02	0.01	0.0039	0.0039
	HpCDDs	0.86	1 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		<del></del>		
	OCDD	5, 0	0. 14	0.04	0.0003	0. 00150	0. 00150
	Total PCDDs	8.8	-		-	0.016	0.0054
	1, 2, 7, 8-TeCDF	0. 022	0.021	0.006			
	1, 3, 6, 8-TeCDF	(0.02)	0.06	0.02	· · · ·	Late No. 44	
100	2, 3, 7, 8-TeCDF	0.032	0.021	0.006	0. 1	0, 0032	0.0032
	TeCDFs	0. 53				0.000	0.00051
es e ell	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	0.017	0. 017	0.005	0, 03	0.00051	0, 00051
-,	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	(0.03)	0.05	0.01	0.3	0.009	0
P	PeCDFs	0.43				0.007	0
С	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	(0.07)	0.08	0.02	0, 1	0. 007 0. 012	0.012
D	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	0.12	0.07	0.02	0.1	0.012	0.012
Ġ.	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	N. D.	0. 08	0. 02 0. 02	0.1	0.010	0.010
9 - 11 - I	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF	0. 10 0. 77	0. 07		0. 1	0.010	0.010
1000	HxCDFs	1.1	0. 08	0.02	0.01	0. 011	0.011
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	0. 12	0.08	0.02	0.01	0. 0012	0,0012
L =	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF HpCDFs	1, 7				0.0012	
	OCDF	6, 3	0.13	0.04	0.0003	0.00189	0.00189
	Total PCDFs	9. 7	T	1475 - 3	-	0. 057	0.040
Total	(PCDDs + PCDFs)	18	The state of			0.073	0.045
Total	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	(0.05)	0.07	0.02	0.0003	0,000015	0
===	3, 3', 4, 4' -TeCB (#77)	1.3	0.08	0.03	0.0001	0.00013	0.00013
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	0. 16	0.06	0.02	0.1	0.016	0.016
	3, 3', 4, 4', 5, 5' -HxCB (#169)	0. 11	0.07	0. 02	0.03	0.0033	0.0033
D	Non-ortho PCBs	1.6				0.019	0.019
L	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	0. 27	0.09	0, 03	0.00003	0. 0000081	0.0000081
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	13	0.08	0.02	0.00003	0. 00039	0.00039
P C	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	6. 5	0.08	0.02	0.00003		0.000195
В	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)	0.39	0.07	0.02	0.00003	THE MAN CONTRACTOR	0.0000117
S	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	0.67	0.09	The second second	0, 00003	A STATE OF THE STA	0. 0000201
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	1.9	0.07	0.02	0.00003	L	0.000057
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	0.47	0. 07	0. 02	0.00003		0.0000141
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	0.11	0.08	0. 02	0, 00003		0.0000033
	Mono-ortho PCBs	23				0, 00070	0.00070
	DL-PCBs	25				THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH	

- [備考] 1. 2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDFは1, 2, 3, 6, 8, 9-HxCDFと、2, 3, 4, 4', 5-PeCB(#114)は3, 3', 4, 5, 5'-PeCB(#127)と クロマトグラム上で分離できていないため、それらを含んだ濃度である。
  - 2. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。
  - 3. 実測濃度中の"N.D."は、検出下限未満であることを示す。
  - 4. 毒性等価係数は、WHO-TEF (2006) を適用した。
  - 5. 毒性等量①は、検出下限値以上の実測濃度はそのままその値を用い、検出下限値未満のものは 検出下限値の1/2の値を用いて算出した。
  - 6. 毒性等量②は、定量下限値未満の実測濃度を0(t'n)として算出した。
  - ※は計量法第107条の計量証明対象外である。



# 検査報告書(別冊)

ダイオキシン類濃度分析 環境水

2024年10月

ユーロフィン日本環境株式会社

## 添付資料

試料のクロマトグラムチャート

試料番号: NK091733-01K-001

試料種別:環境水

河川水

Retention Time (min)

19.6

18.0

17.2

17.6

18.4

18.8

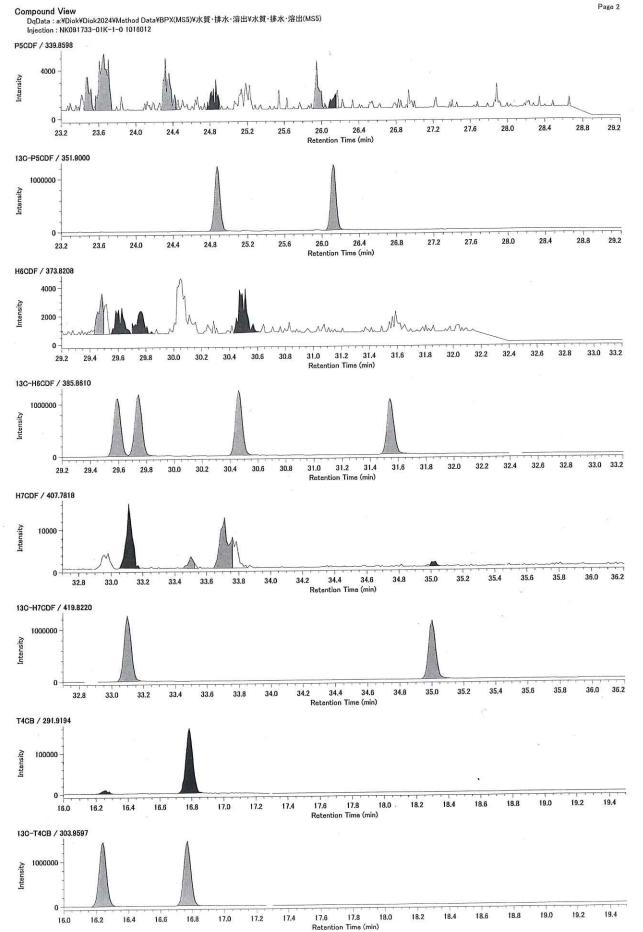
19.2

21.6

21.2

22.0

22.4



Retention Time (min)

29.6

30.4

32.8

32.4

31.6

32.0

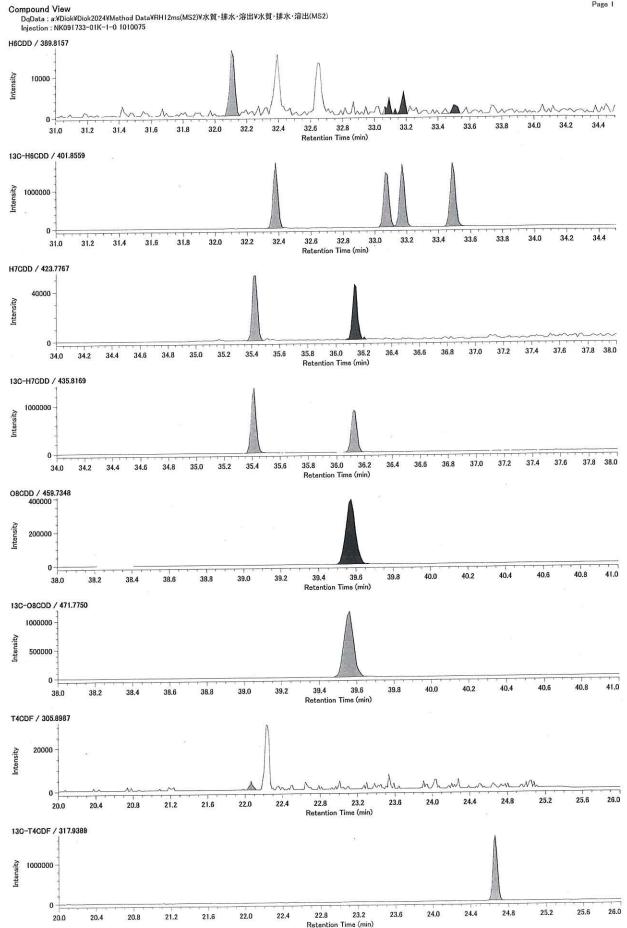
0 -

28.0

28.4

27.6

28.8



41.8

41.6

41.4

41.2

40.6

Retention Time (min)

40.4

40.2

40.0

0

39.0

39.2

39.4

39.6

Retention Time (min)

31.2

31.0

33.4

33.0

32.6

32.8

33.2

0

29.6

29.8

30.0

30.2

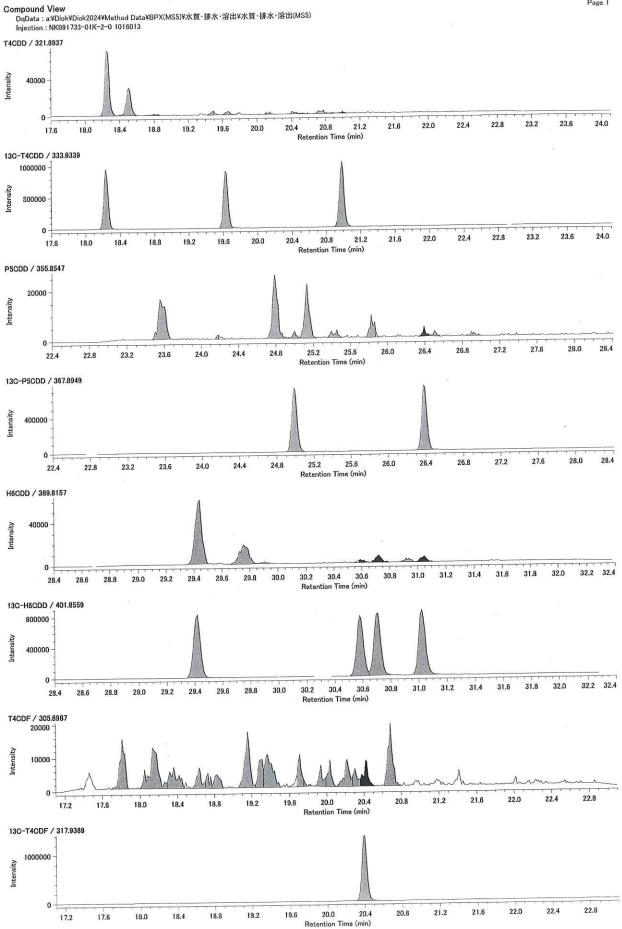
30.4

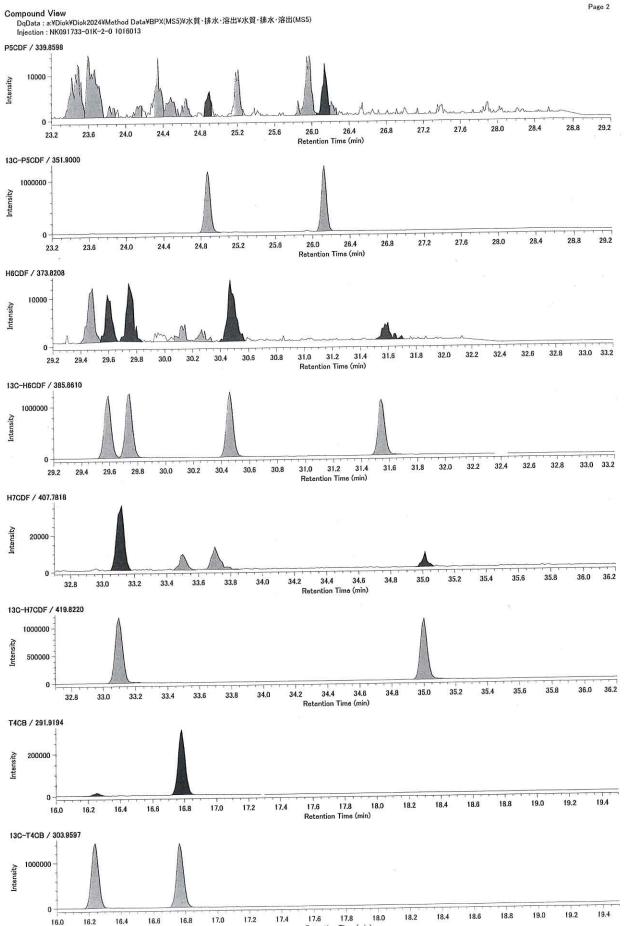
30.6

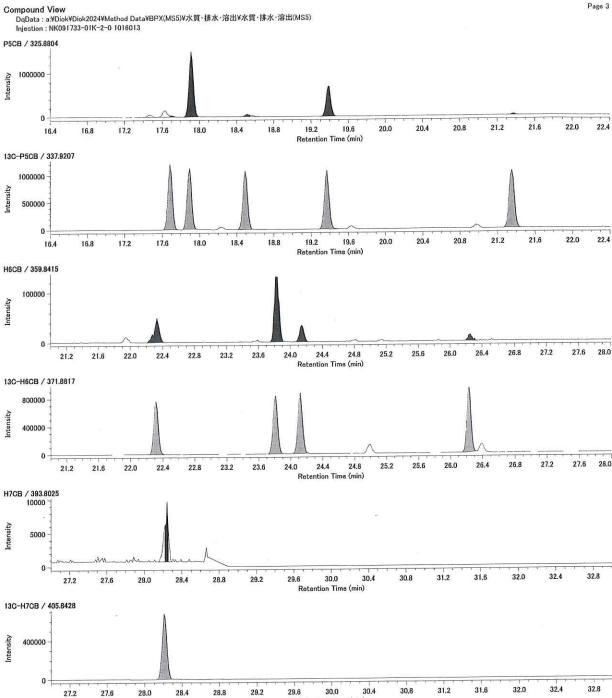
試料番号: NK091733-01K-002

試料種別:環境水

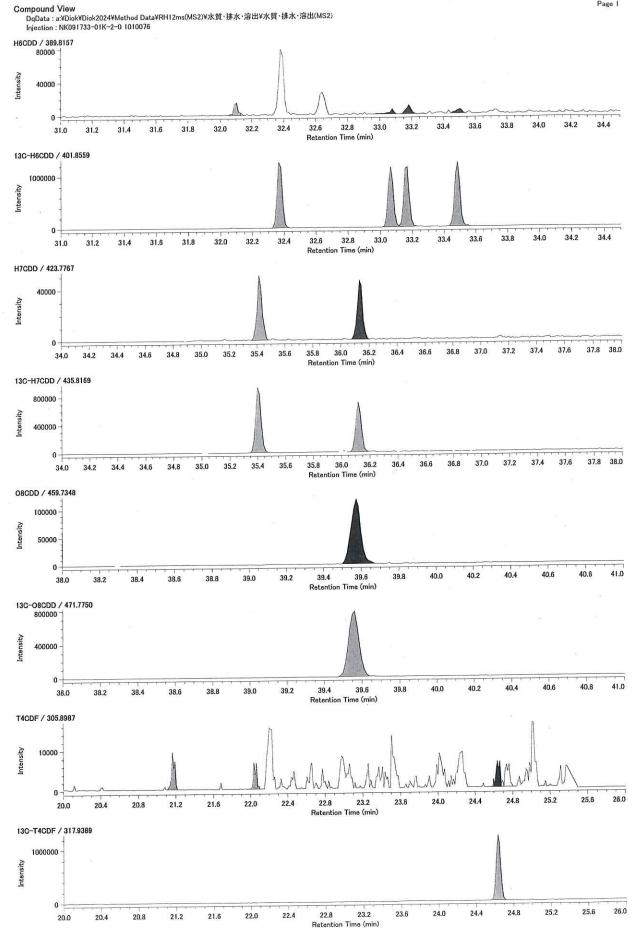
河川水

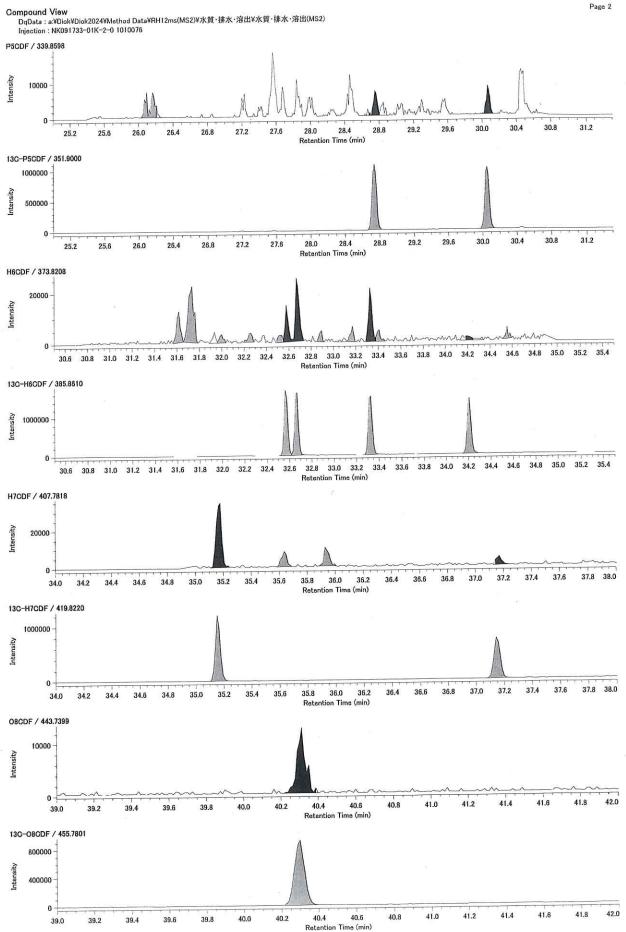


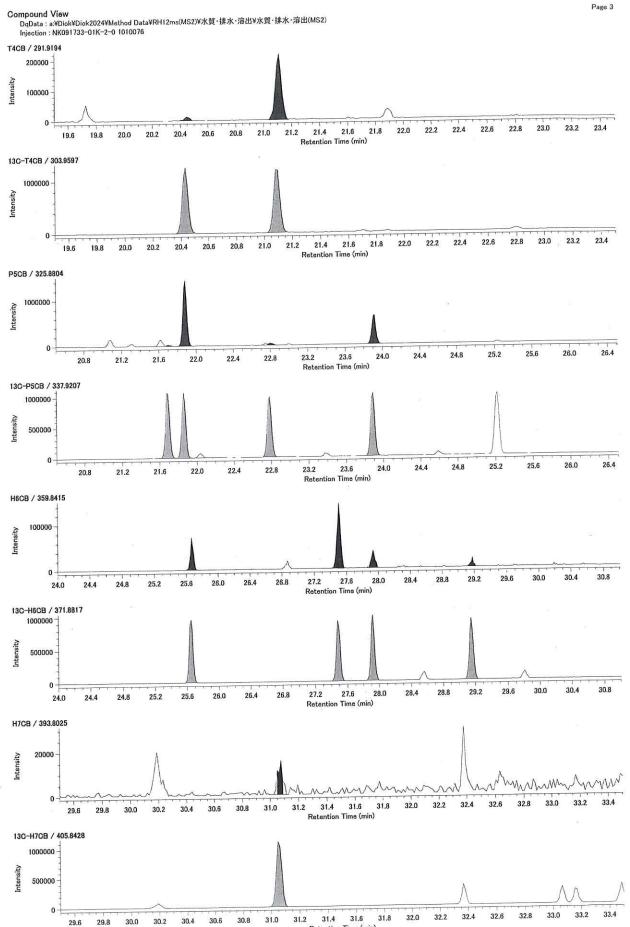




Retention Time (min)





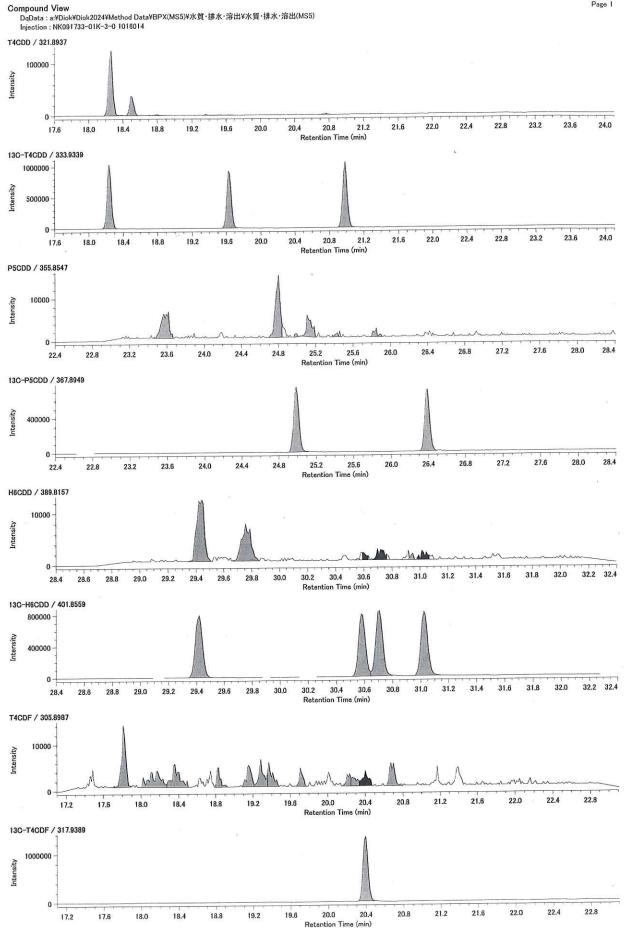


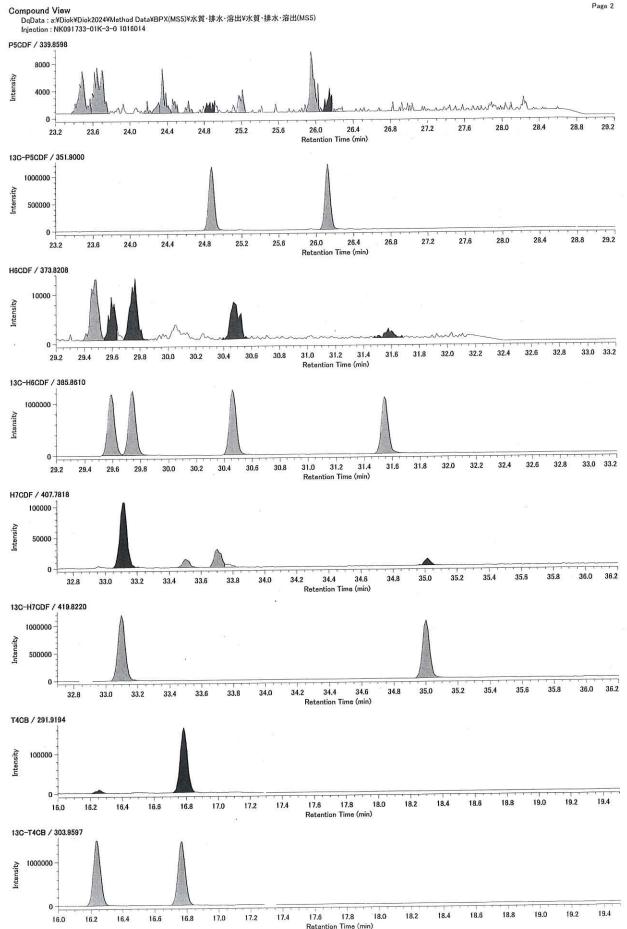
Retention Time (min)

試料番号: NK091733-01K-003

試料種別:環境水

河川水





30.0

Retention Time (min)

29.6

28.8

28.4

29.2

32.8

31.6

32.0

32.4

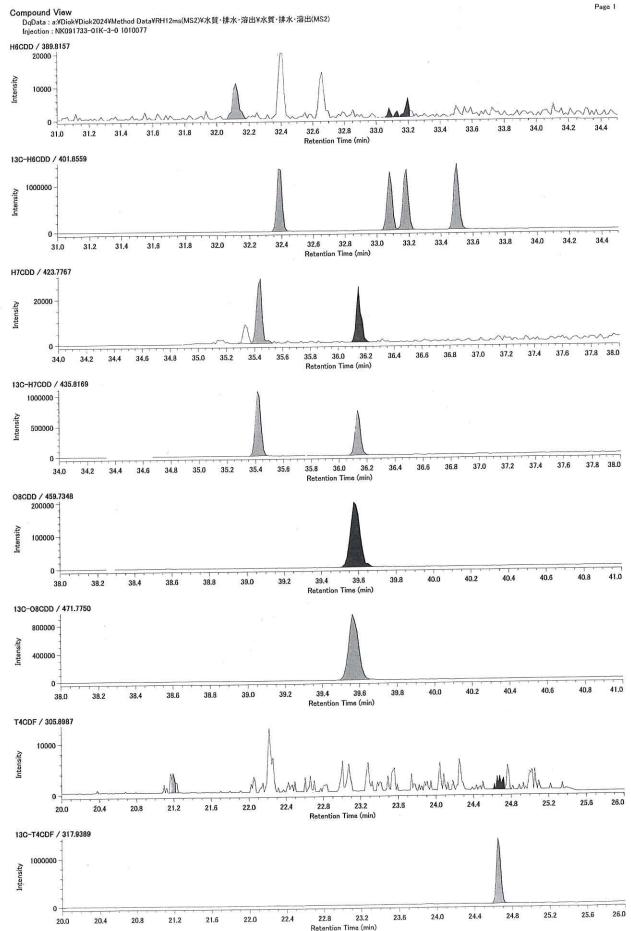
Intensity

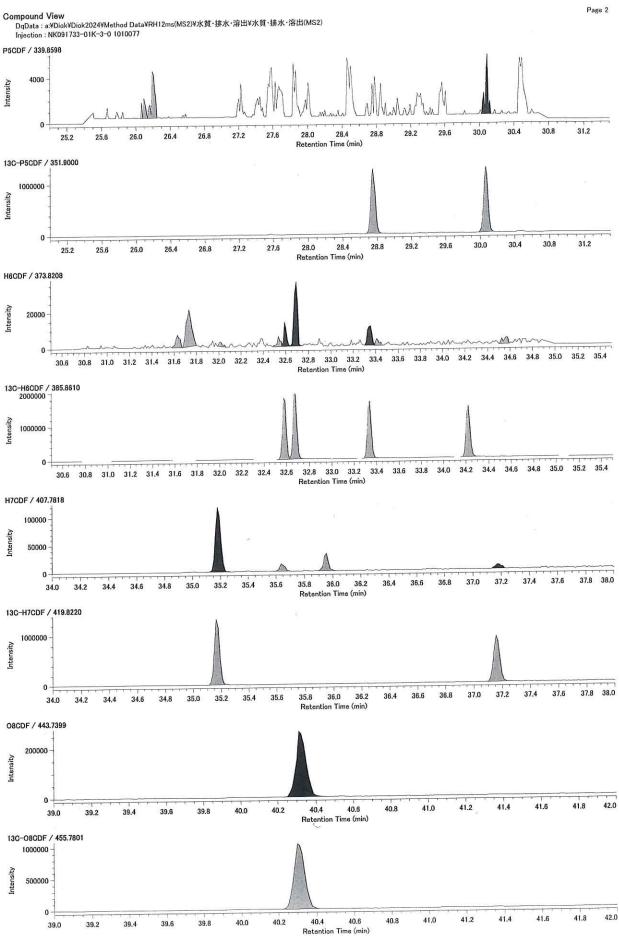
0

27.2

27.6

28.0





Retention Time (min)